

劇団・むさしの座

# 5周年記念公演

# 夕鶴

ウツヅル



作・木下順二

△スタッフ▽

演 出・桐原 博  
監 監・内野辰美  
舞 置・比留間信広  
装 置・比留間信広  
照 明・比留間 豊  
衣 裳・小口昌男  
大道具製作・佐野和実

△キャスト▽

つう ・池田周子  
与ひょう ・広石幸弘  
惣 ず ・久保田国夫  
運 ず ・上田雅夫  
子供たち ・鈴木敦子  
小間洋子  
広石一人  
宮岡聖子

与ひょう、あたしの大事な与ひょう、あんたはどうしたの？ あんたはだんだんに変わって行く。何だか分らないけれど、あたしとは別な世界の人になって行ってしまおう。あの、あたしに射たような、あの恐ろしい人たちとおなじになつて行ってしまおう。どうしたの？ あんたはどうすればいいの？ あたしは。あたしは一体どうすればいいの？ あんたはあたしの命を助けてくれた。何のむくいも望まないで、ただあたしをかわいそうに思つて矢を抜いてくれた。それがほんとに嬉しかったから、あたしはあんなのところにきたのよ。そしてあの布を織つてあげたら、あんたは子供のよう喜んでくれた。だからあたしは、苦しいのを我慢して何枚も何枚も織つてあげたのよ。それをあんたは、そのたびに「おかね」っていうものと取りかえてきたのね。

## むさしの座「夕鶴」公演の御案内

「むさしの座」がおらが村の劇団として武蔵村山市に誕生して早や五年目になりました。その間七本の作品を上演し、人と人との心のふれ合いの美しさをテーマに地域の子供達に、公民館で、幼稚園で、病員等で活動を続けて来ました。今度、日本の民話劇の名作「夕鶴」を上演する運びになりました。幾多の応援を得て、全力をつくして良い舞台を創るつもりで座員一同頑張っています。テレビ文化が茶の間をおびやかしている今日、是非私共の芝居小屋まで足を運び、手作りの舞台にふれていただければこの上もない喜びでございます。

- 11月30日(日) 武蔵村山市公民館2時 開演  
武蔵村山市文化協会主催 <入場無料>
- 12月7日(日) 立川シアター 2時 開演  
「ツープラスワン」
- 56年春各種施設公演予定

劇団事務所 武蔵村山市岸492 武蔵野アート内  
TEL 0425(60)6256  
代表 広石幸弘

## これまでの上演作品

- 51年 木下順二作「赤い陣羽織」  
「殿さまとまんじゅう」
- 52年 生越喜治作「まっかつかの長者」  
「三匹の子ぶた」
- 53年 久保田万太郎作「北風のくれたテーブルかけ」
- 54年 「オニは誰だ」  
人形劇「ひょうたん童子」